



News Letter

順天堂大学女性研究者支援室

2013年1月10日発行

編集・発行

順天堂大学女性研究者支援室

〒113-8421

東京都文京区本郷2-1-1

センチュリータワー南12階

☎03-5802-1009

Email:j-danjyo@juntendo.ac.jp

女性研究者支援室ホームページ

http://www.juntendo.ac.jp/jyosei/index.html

平成24年12月22日(土)開催

文部科学省科学技術人材育成費補助金女性研究者支援モデル育成事業平成24年度シンポジウム

「女性外科系医師・研究者からのメッセージ～次世代女性研究医への期待～」レポート

平成24年12月22日(土)、文部科学省科学技術人材育成費補助金女性研究者支援モデル育成事業平成24年度シンポジウム「女性外科系医師・研究者からのメッセージ～次世代女性研究医への期待～」を開催いたしました。

まず第一部では、本学が提案する「順天堂大学女性研究者支援プログラム(順天堂モデルの提案)」のオーダーメイド型支援を活用している若手外科系女性研究者、田中奈々(小児科学)「マウス腸管におけるラミニンの神経発達促進効果の検討」、三島有美子(脳神経外科)「ブタ脳動脈瘤モデルにおけるコイル塞栓術後の内皮細胞再生」、河野春奈(泌尿器科学)「EkerラットES細胞、iPS細胞による腎癌発生メカニズムの解析」、松岡理奈(耳鼻咽喉科学)「先天性難聴の早期発見を目指した胎児聴力測定を試み」4名から現在の研究活動の紹介と外科系女医と研究活動について紹介が行われました。引き続き、基調講演として、山村康子 JST 科学技術システム改革事業プログラムオフィサーから「女性研究者支援の現状と未来」と題し、女性研究者の現状と国の施策、本学への期待度が数値で紹介されました。

第二部では「外科領域女性リーダーとしての取組」をテーマに、外科領域で活躍している3名の女性教授(医師)に特別講演いただきました。藤田保健衛生大学医学部脳神経外科学 加藤庸子教授からは、「外科女性医師へのメッセージ～一緒に頑張りませんか～」、九州大学大学院医学研究院生殖病態生理学分野 加藤聖子教授からは「産婦人科における男女共同参画実現のために」、本学大学院医学研究科 乳腺・内分泌外科学 齊藤光江教授からは「女性医師のリーダー育成について」について、演者のこれまでの実体験を踏まえたお話と、後進への期待を込めたご講演をいただきました。

シンポジウム終了後に開催された意見交換会では、山村先生をはじめとした講演者と、本日の参加者により活発な意見交換が行われました。



シンポジウム会場内



意見交換会(本南学長・JST山村氏を囲んで)



山村康子氏
(JST 科学技術システム改革事業プログラムオフィサー)



加藤庸子氏
(藤田保健衛生大学医学部脳神経外科学 教授)



加藤聖子氏
(九州大学大学院医学研究院生殖病態生理学分野 教授)



齊藤光江氏
(順天堂大学大学院医学研究科乳腺・内分泌外科学 教授)

相談室について

研究のこと、家庭のこと困ったことがあれば、一人で悩まず何でも相談してください。女性研究者支援室から相談員がお話を伺いいたします。(個人情報の取り扱いについては徹底いたします)

連絡先: sankaku@juntendo.ac.jp

担当: 男女共同参画推進室 梅木・折田

搾乳室について

男女共同参画推進室では健康管理室の支援を頂き、搾乳室の運用が行えることとなりました。事前登録制となっておりますので、希望者は男女共同参画推進室ホームページから申し込みをお願いいたします。

http://www.juntendo.ac.jp/kyo_doss_support01.html

担当: 男女共同参画推進室 梅木・折田

ベビーシッター育児支援制度のご案内

仕事と子育ての両立を支援する「ベビーシッター育児支援制度」を導入しています。ベビーシッターサービスを利用すると、1日の利用料金(1日につき1700円以上のサービスに限る)から1700円の割引が受けられます。子育て中の教職員の方はどうぞご利用ください。

詳細は以下のHPを参照して下さい。

http://www.juntendo.ac.jp/kyodoss/baby_sitter.html

担当: 男女共同参画推進室 梅木・折田